

神奈川県保健医療計画 進捗状況評価調書

<項目>

第6章 患者の視点に立った質の高い医療体制の整備

第1節 かかりつけ医（かかりつけ歯科医）の普及

とりまとめ担当課：保健福祉局保健医療部医療課

1 課題に対するこれまでの取組実績

(1) かかりつけ医（かかりつけ歯科医）の普及	
→	普及啓発事業に対して助成した。 ・研修・講演会事業 6回実施（H25：2市町村 H26：4市町） ・ポスター等作成 延べ3市町村
→	電車の中吊り広告を活用し、県民に向けて、かかりつけ医を持つことについての普及啓発を行った。（H26・H27）
→	かかりつけ歯科医を持つことについての普及啓発事業に対して助成した。 ・県営団地における歯科検診、歯科相談事業 （H28：2団地、各1回、H27：2団地、各1回）
(2) 地域医療体制の整備（医療提供者、県）	
→	かかりつけ医と連携した取組みを実施する在宅療養支援診療所への施設整備事業に対して助成した。（H25）
→	体制整備のための市町村の取組みに対して助成した。 ・市町村の在宅医療連携拠点において行う、かかりつけ医をバックアップする仕組みの確保・強化等の取組み （H26：鎌倉市 H27：横浜市）
→	今後、かかりつけ医として病院や関係機関と連携して在宅医療に取り組む地域の医師を対象とした研修会を3回開催した。（H25～H27：各1回）

2 参考指標の推移

取組 区分	指標 区分	指標名	単位	神奈川県				出典等
				H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	
(2)	その他	今後10年くらいの間に、かかりつけの医療から高度医療まで、地域医療のネットワーク化が進んでいると思う割合	%	33.5	36.8	34.3	39.1	県民ニーズ調査

3 課題ごとの進捗状況の評価

(1) かかりつけ医（かかりつけ歯科医）の普及

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	・ 病院の医師、看護師等に対して、在宅医療に関する研修や、市民に対する講演等を実施し、在宅医療やかかりつけ医に対する理解が深まった。 ・ 電車の中吊り広告やポスター等により、市民及び関係団体に対して、かかりつけ医を持つことの重要性について普及啓発に努めた。 ・ モデル対象団地の自治会と地域歯科医師会が、共同して事業を実施することで、住民のかかりつけ歯科医に対する理解が深まった。
評価理由	かかりつけ医の普及に向けた取組みは着実に進行しており、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。
今後の取組みの方向性(29年度に向けた取組の方向性)	・ 引き続き、県民に向けた普及啓発と、病院や診療所の医師に対して理解を深める取組みを実施していく。 ・ かかりつけ歯科医について普及啓発を実施していく。
次期計画に向けた取組の方向性	・ 引き続き、県民に向けた普及啓発と、病院や診療所の医師に対して理解を深める取組みを実施していく。 ・ かかりつけ歯科医について普及啓発を実施していく。

(2) 地域医療体制の整備

評価	A ・ B ・ C ・ D
評価分析	・ 今後、かかりつけ医として病院や関係機関と連携して在宅医療に取り組む地域の医師を対象とした研修会を開催し、積極的にかかりつけ医として取り組む医師の育成が図られた。 ・ 地域において、かかりつけ医の育成等のための取組みが図られた。 ・ 参考指標に掲げる、今後10年くらいの間に地域医療のネットワーク化が進んでいると思う県民の割合（県民ニーズ調査）は増加している。
評価理由	・ かかりつけ医として取り組む医師の研修を実施するなど、地域におけるかかりつけ医の育成に向けた取組みが進んでいる。
今後の取組みの方向性(29年度に向けた取組の方向性)	引き続き、地域医療体制の整備を進め、地域医療のネットワーク化を図っていく。
次期計画に向けた取組の方向性	引き続き、地域医療体制の整備を進め、地域医療のネットワーク化を図っていく。

4 総合評価

評価	評価理由
B	かかりつけ医の役割の理解や、定着のための普及啓発については、課題解決に向けて比較的順調に進捗している。

5 特記事項

--